

マクロ経済学

次の2問から、1問を選択し解答しなさい。

問1 次のような新古典派成長モデル（ソローモデル）を考える。

$$Y_t = K_t^\alpha L_t^{1-\alpha} \quad (1)$$

$$K_{t+1} = (1 - \delta)K_t + I_t \quad (2)$$

$$S_t = sY_t \quad (3)$$

$$I_t = S_t \quad (4)$$

ただし、 Y, K, L, I, S はそれぞれ、生産、資本、労働、投資、貯蓄である。 δ, α, s はそれぞれ資本減耗率、コブ・ダグラス型生産関数の資本分配率、貯蓄率であり、いずれも一定のパラメータであるとする。 t は時間を表すインデックスである。 L は成長率 n で外生的に成長するとする。

(1) 労働あたり資本を $k_t (= K_t/L_t)$ とするとき、定常状態の労働あたり資本 k^* を数式とグラフを用いて示しなさい。

(2) 人口成長率 n が上昇した際に、 k^* がどう変化するかを数式とグラフを用いて説明しなさい。

問2 マンデル＝フレミング・モデルを使用して、変動為替相場制のもとの拡張的な財政政策の効果について理論的に論じなさい。